

2011年5月10日

社団法人全国警備業協会
会長 木村 昌平 殿

東日本大震災復興における、被災地警備員の アスベスト粉じん対策に関する緊急提言

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター 代表理事 平野敏夫
石綿対策全国連絡会議 事務局長 古谷杉郎
警備関連労組交流会 中川善博
中皮腫・じん肺・アスベストセンター 代表 名取雄司
〒136-0071 東京都江東区亀戸 7-10-1 Zビル5F
Tel : 03-5627-6007 Fax : 03-3683-9766
e-mail : info@asbestos-center.jp
HP : <http://www.asbestos-center.jp/>

記

震災後行われた現地調査（仙台、南三陸、陸前高田、大船渡、釜石、大槌）に基づき、東日本大震災復興事業に伴い、倒壊、破壊された建造物、アスベスト含有建材等から発生するアスベスト粉じんに関し、交通整理等警備業務従事者に以下のように提言します。

津波被害被災地では、がれき等撤去作業が進んでいます。地域によっては、警備業務者が被災地の交通整理等に従事する姿を確認しておりますが、粉じん対応マスクをしないままに業務を行っている警備員を確認しております。つきましては、被災地のがれき撤去作業がこれから本格化し、アスベスト粉じんが発生することが予想される時期に入り、アスベスト対応粉じんマスクの配布、装着の徹底、装着方法の徹底を早急に行うよう緊急提言します。

以上